

活動報告：多言語おはなし会（令和4年2月5日）

2月5日、「多言語おはなし会 ー違うって面白い！ー」を行いました。つづきMYプラザ（都筑多文化・青少年交流プラザ）のプログラムの一つで、外国人ボランティアさんの協力で、同じ絵本をそれぞれの国の言葉で読み聞かせをしたり、出身国の紹介や遊び歌などを通して、異文化を体験する乳幼児親子向けの企画です。今回は4組12人の親子が参加しました。

前半は、3人のボランティアさんに日本語・英語・中国語の3か国語で「ハンダのびっくりプレゼント」を読み聞かせ。後半は、インドネシアからのボランティアさんも加わって、日・英の「幸せなら手をたたこう」、中国語の「友達を探そう」、インドネシア語の「みんな大好きだよ」を歌ったほか、中国のあやとりの紹介もありました。

終了後も、子どもたちは国の紹介コーナーに置かれた写真や絵本に見入ったり民族衣装を着せてもらったり、参加した外国人親子が、ボランティアさんと母国語で語り合ったりなど、それぞれの交流を楽しんで行かれました。

今後も感染予防に気を配りながら、このような交流の場を提供できたらと思います。

また、この日はケーブルテレビのイッツコムが取材、この模様は2月11日の夕方以降の「地モトNEWS」で紹介されるほか、後日YOUTUBEチャンネルでも放映されるそうです。



「ハンダのびっくりプレゼント」を3か国語で読み聞かせ



「幸せなら手をたたこう」



中国式あやとりに挑戦



インタビューもありました



参加者とボランティアさんで記念撮影